

JOS編集委員会より

「2010年のJOSインパクトファクターは1.094」

2008年11月に Thomson Reuters 社の Journal Citation Report/ Science Editon 等に登録されてから、*Journal of Oleo Science* に掲載の論文の引用率のデータ解析が行われ、本年6月に2010年のインパクトファクターがはじめて Journal Citation Report/ Science Editon に公開されました。

それによりますと、*Journal of Oleo Science* の2010年のインパクトファクターは1.094となっており、主要な国際誌の基準値の1.0を超えるとともに、関連雑誌の *Journal of American Oil Chemists' Society* のインパクトファクター値1.587に比肩する値を示しました。これはひとえに会員の皆様や海外から多数の質の高い論文投稿をしていただきましたお陰です。

Journal of Oleo Science は、Thomson Reuters 社の Journal Citation Report/Science Edition (Thomson ISI), Chemistry Citation Index (Thomson ISI), Science Citation Index Expanded (SciSearch, Thomson ISI) への登録をはじめ、Index Medicus/ MEDLINE/ PubMed(NLM), Google Scholar (GI), Chemical Abstract Service/ SciFinder (ACS), ChemPort (JAICA), Medical Online (MI), J-Stage (JSTIAE)に登録されており、最近では CrossRef にも登録されていよいよ本格的な国際誌としての体制が整ってきました。

これを機会に、会員の皆様には、*Journal of Oleo Science* へのさらなるご投稿をお願い申し上げます。

(JOS編集委員長 宮下和夫)